

R7年度 橋りょう点検結果一覧

令和8年1月現在

道路橋名	別名	所在	路線名	架設年度 西暦	橋長 (m)	有効 幅員 (m)	判定区分	所見等	緯度	経度
平林橋	ヒラバヤシハシ	江刺	御堂声沢線	1996	41	5	Ⅱ	・床版にひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.175910度	141.277920度
戸隠橋	トケシハシ	江刺	声沢線	1971	28.5	5	Ⅱ	・主桁側面にひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋台にひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.173900度	141.295090度
裏町橋	ウラマチハシ	江刺	重光寺橋前田線	1997	34.8	1.7	Ⅱ	・床版に欠損が見られる。また鋼部材に腐食の進行が見られ、致命的な状態となる可能性は低いものの何らかの変状が生じる可能性がある。 ・P1橋脚パイルベントにひびわれが見られる。損傷の進行により、致命的な状態となる可能性は低いものの何らかの変状が生じる可能性がある。	39.196630度	141.186300度
雲南田橋	ウンナンダハシ	江刺	牧沢線	1982	31.9	2.7	Ⅱ	・床版にひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋台に剥離・鉄筋露出、漏水が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.210920度	141.205690度
琴平橋	コトハラハシ	江刺	琴平線	1971	43.8	2.7	Ⅱ	・鋼部材に軽微な腐食や防食機能の劣化が見られるが、道路機能に支障が生じる可能性は低い。 ・橋脚パイルベントに経年によるひびわれが見られる。損傷の進行により、致命的な状態となる可能性は低いものの何らかの変状が生じる可能性がある。	39.172500度	141.152220度
川口橋	カウチハシ	江刺	石関島田線	1979	20.5	4	Ⅱ	・床版にひびわれ(1方向)が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・支承部に減肉を伴う腐食が見られる。現時点で減肉範囲は局所的であり、橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.247030度	141.183150度
新山橋	シンザンハシ	江刺	前田線	1971	21.5	3.2	Ⅲ	・主桁に腐食が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.169810度	141.260510度
松ノ木田橋	マツノキダハシ	江刺	館下枝線	1992	23	3	Ⅰ	・主桁に塗装の付着が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.172360度	141.296860度
館下橋	タシタハシ	江刺	館下線	1980	21.6	5	Ⅱ	・床版に遊離石灰の析出、部分的な欠損が見られる。欠損は表面的で橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられる。	39.169510度	141.297850度
田中橋	タナカハシ	江刺	杉の下線	1977	20.5	5	Ⅱ	・床版に遊離石灰の析出、剥離が見られる。	39.230420度	141.329110度
王行田橋	オウキョウダハシ	江刺	荒町野里線	1982	27	3	Ⅱ	・上部工鋼材全体に軽微な腐食、床版に遊離石灰を伴うひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・支承部に腐食、資産モルタルの損傷が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.235380度	141.317180度
朝日野橋	アサヒノハシ	江刺	朝日野線	1982	28	3.8	Ⅱ	・主桁に腐食、防食機能の劣化が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋台にひびわれ及び遊離石灰、鉄筋露出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・支承部に腐食が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.214530度	141.211920度
畑中橋	ハタナカハシ	江刺	中島高間ヶ岡線	2018	16.2	4.6	Ⅰ	・主要部材に損傷は確認されないため、構造安全性は確保されている。	39.215810度	141.221670度
熊田橋	クマダハシ	江刺	熊野線	1982	21.7	3.5	Ⅰ	・床版に遊離石灰の析出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.215360度	141.225280度
城間橋	シヨウカンハシ	江刺	和田線	1977	24	2.7	Ⅲ	・床版に著しい腐食による欠損、抜け落ちが見られる。現在も道路走行性に懸念のある状態であり、致命的な状態となる可能性は低いものの何らかの変状が生じる可能性がある。	39.227550度	141.243980度
中島橋	ナカジマハシ	江刺	中塚線	1980	26.8	5.5	Ⅱ	・床版にひびわれ(1方向)が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・PC定着部(橋桁締め)にうきが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.228120度	141.256550度
大和田橋	オオワダハシ	江刺	大和田線	1982	24.2	2.7	Ⅱ	・床版に遊離石灰を伴うひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・支承部に腐食が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.224440度	141.278580度
竹生田橋	タケウダハシ	江刺	山影線	1979	18.6	5	Ⅱ	・床版に遊離石灰の析出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.236230度	141.196880度
島田橋	シマダハシ	江刺	島田線	1977	15.4	2.4	Ⅲ	・床版(木材)に腐食・欠損が見られ、腐食が進行しているため床版の耐力低下が推定される。 ・橋脚付近にひびわれ、鉄筋の露出が見られる。河川の影響を受けやすく、進行性は高いと考えられる。	39.247890度	141.200510度
小屋敷橋	コヤキハシ	江刺	小屋敷線	1982	20.8	3.1	Ⅱ	・主桁及び橋脚被覆材に見られる損傷は、橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.280000度	141.268170度
滝壺橋	タキウバハシ	江刺	滝壺線	1981	20.4	4.5	Ⅱ	・主桁の変状は、橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋台のひびわれは、橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.220560度	141.335580度
大幡橋	オオハタハシ	江刺	四ツ西風線	1973	22	4.8	Ⅱ	・橋桁端部に腐食、床版に剥離が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋台にひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.296670度	141.287780度
野里向橋	ノリムカイハシ	江刺	野里線	1977	17.6	3.5	Ⅱ	・床版に錆汁を含み遊離石灰の析出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.235280度	141.321310度
田中橋	タナカハシ	江刺	二渡中央線	1977	15	6	Ⅱ	・床版に遊離石灰の析出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋台にうき、漏水が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.163920度	141.324750度
本沢田橋	ホンザワダハシ	江刺	若神子沢田線	1982	24.3	2.5	Ⅰ	・主桁に剥離が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・A1橋台及びA2橋台に漏水が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.174680度	141.246670度
高根下橋	タカネジハシ	江刺	太田線	1992	22.2	3.5	Ⅱ	・橋桁に剥離が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.115020度	141.231310度
土尾橋	ツチオハシ	江刺	土尾枝線	1982	23.7	3	Ⅱ	・主桁に欠損が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋台にひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.224830度	141.262010度
竹原田橋	タケハラダハシ	江刺	向井沢竹原田線	1993	17.6	5	Ⅰ	・主桁に軽微な剥離や間詰床版に遊離石灰の析出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.190820度	141.240820度
1号橋	イチゴウキョウ	江刺	中屋敷中谷木線	1995	15.9	5	Ⅰ	・床版に遊離石灰の析出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.162380度	141.174250度
新角橋	シンカクハシ	江刺	西部開拓線	1989	28.8	5	Ⅱ	・上部工鋼材全体に軽微な腐食、床版に遊離石灰を伴うひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・支承部に腐食が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.261150度	141.264610度
日ノ神橋	ヒノカミハシ	江刺	八掛神明線	1995	23.7	3	Ⅱ	・主桁に剥離が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋台にひびわれ、漏水が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋脚防止システムに欠損が見られる。損傷の進行により機能が低下し、致命的な状態となる可能性は低いものの何らかの変状が生じる可能性がある。	39.281590度	141.267660度
瀬谷子橋	セヤコハシ	江刺	山下田谷川線	1991	23.1	5	Ⅱ	・主桁に鉄筋露出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.224960度	141.32630度
岩明橋	イワアカハシ	江刺	岩明堂線	1996	35.2	4	Ⅱ	・主桁側面にひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋脚防止システムにうき、欠損が見られる。損傷の進行により機能が低下し、致命的な状態となる可能性は低いものの何らかの変状が生じる可能性がある。	39.175940度	141.274080度
御堂橋	ミドウハシ	江刺	沢田横断線	2000	35.3	5	Ⅰ	・主桁に剥離、欠損が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.177570度	141.285060度
沢田橋	ザワダハシ	江刺	岩明久田線	1972	18.7	4.6	Ⅱ	・床版に遊離石灰の析出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.178820度	141.289190度
大橋	オオハシ	江刺	藤渡戸線	2002	21	5	Ⅰ	・主要部材に損傷は確認されないため、構造安全性は確保されている。	39.286730度	141.262610度
下大袋橋	シモオホフクロハシ	前沢	藤森大袋古戸線	2010	28.8	7	Ⅰ	・主桁に欠損が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・A1橋台胸壁にひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.055950度	141.084480度
不動橋	フドウハシ	前沢	不動堤線	1990	31.1	6	Ⅰ	・主要部材に損傷は確認されないため、構造安全性は確保されている。	39.067650度	141.121590度
源氏ヶ崎橋	ゲンジガサキハシ	前沢	天王谷起前沢下谷起線	2004	51.2	3	Ⅱ	・鋼部材に軽微な腐食や防食機能の劣化が見られるが、道路機能に支障が生じる可能性は低い。 ・橋脚パイルベントに経年によるひびわれが見られる。損傷の進行により、致命的な状態となる可能性は低いものの何らかの変状が生じる可能性がある。	39.051610度	141.147470度
河の畑橋	カハタハシ	前沢	千刈田田島線	1984	36.2	4	Ⅱ	・床版に2方向ひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋台に遊離石灰を伴うひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・支承部に腐食が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.062660度	141.126910度
栗生沢橋	クリウザワハシ	前沢	下北上野横道後線	1998	23	7	Ⅱ	・床版に遊離石灰の析出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・A1橋台及びA2橋台にひびわれ、漏水が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.090880度	141.125630度
上明後沢橋	カミミヨウザワハシ	前沢	下北上野横道後線	1999	21	7.5	Ⅰ	・主桁に欠損が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.083120度	141.123060度
黒河橋	クロカハシ	前沢	真城堂上ノ台線	1988	16.6	6	Ⅱ	・床版に遊離石灰の析出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.088270度	141.145570度
鞍骨橋	クラボネハシ	胆沢	道場外浦線	2001	18.9	11.5	Ⅰ	・主要部材に大きな損傷はなく、構造安全性の低下はない。	39.082390度	141.079730度
赤塚橋	アカセキハシ	胆沢	南大谷地ノ台線	2001	16	8.3	Ⅱ	・床版に遊離石灰の析出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋台にひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.092610度	141.055660度
鹿合橋	シノアサセハシ	胆沢	下合愛宕線	1966	84	4.5	Ⅱ	・鋼部材に防食機能の劣化が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋脚部にひびわれ、錆汁を伴う遊離石灰が見られ、致命的な状態となる可能性は低いものの何らかの変状が生じる可能性がある。	39.129280度	140.985420度
大橋橋	オオハシハシ	胆沢	小山田中外浦1号線	2001	16	6	Ⅱ	・主桁に軽微な剥離や間詰床版に遊離石灰の析出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.079180度	141.085120度
中嶋橋	ナカジマハシ	胆沢	上恩谷中嶋線	2001	16.4	7	Ⅱ	・主桁に軽微な剥離や間詰床版に遊離石灰の析出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.075890度	141.097830度
佐布橋	サウハシ	胆沢	小山田中外浦2号線	2002	16	6	Ⅱ	・主桁に軽微な剥離や間詰床版に遊離石灰の析出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.078830度	141.089320度
狐森橋	キツネモリハシ	胆沢	長根竹地線	2002	16	5	Ⅱ	・床版に遊離石灰の析出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋台にひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.083470度	141.075990度
長袋橋	ナガフクロハシ	衣川	長袋線	1992	26	7.7	Ⅱ	・主桁に汚れ及び欠損、床版に遊離石灰の析出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋台にひびわれ、漏水が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.080080度	141.000080度
夏梨橋	ナツシハシ	衣川	夏梨1号線	1996	46	5	Ⅱ	・床版に遊離石灰を伴う2方向ひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.025750度	141.046780度
小成沢新橋	コナリザワシンハシ	衣川	月山線	1975	15	6	Ⅱ	・主桁に遊離石灰の析出、漏水が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.011110度	141.087330度
向田橋	ムカイダハシ	水沢	門下向田線	1999	32	5	Ⅱ	・主桁側面にひびわれ、うきが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋台にひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.120940度	141.211510度
山の神橋	ヤマノカミハシ	水沢	洗田水無沢線	1985	20	5	Ⅱ	・主桁に鉄筋露出が見られる。鉄筋腐食の進行により損傷が拡大すると構造安全性の低下につながるため、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	39.134660度	141.203110度
鶴城橋	ツルギハシ	水沢	鶴城2号線	1982	16	2.3	Ⅱ	・主桁端部の腐食箇所による局所的な減肉が見られ、減肉箇所の拡大に伴い耐力低下が懸念され、致命的な状態となる可能性は低いものの何らかの変状が生じる可能性がある。 ・A1橋台に背面土砂の流出が見られる。本橋は防災マップ上の洪水浸水想定区域に該当しており、流水による土砂流出の進行が懸念され、致命的な状態となる可能性は低いものの何らかの変状が生じる可能性がある。	39.090460度	141.191570度
栗野橋	クリノハシ	水沢	長根山内2号線	1977	16	5.2	Ⅱ	・主桁に剥離、橋脚締め定着プレートの露出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋桁に剥離・鉄筋露出、落橋防止システムに腐食が見られる。損傷の進行により機能が低下し、致命的な状態となる可能性は低いものの何らかの変状が生じる可能性がある。	39.088910度	141.198440度
嶋館1号橋	シマダテイチゴウハシ	水沢	嶋館梨田川線	1988	15	6.5	Ⅱ	・主桁に欠損が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋台にひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.153560度	141.152490度
中の橋	ナカノハシ	水沢	洗田水無沢1号線	1987	21	5	Ⅱ	・主桁や床版、下部工の損傷は、橋梁の構造安全性への低下への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.135510度	141.198690度
富田橋	トミダハシ	水沢	光大寺橋線	1995	19	2.9	Ⅱ	・床版に遊離石灰の析出が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.174920度	141.120280度
川洲2号橋	カワシニコウハシ	水沢	東バイパス側道6号線	2001	16	4	Ⅰ	・床版に遊離石灰の析出、漏水が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。 ・橋台にひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.145940度	141.162980度
広野橋	ヒロノハシ	江刺	広野新地野線	2006	16	5.1	Ⅰ	・床版に遊離石灰の析出、漏水が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.260850度	141.252650度
中屋敷橋	ナカヤキハシ	江刺	中屋敷線	2008	18.4	5	Ⅰ	・主要部材に大きな損傷はなく、構造安全性の低下はない。	39.207750度	141.349610度
落合橋	オチアイハシ	江刺	松館線	2011	18.3	5	Ⅱ	・主桁に軽微な剥離が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.257050度	141.192170度
滝ノ沢2号橋	タキノザワニコウハシ	衣川	徳沢味噌2号線	1990	2.3	5.7	Ⅱ	・側壁に地震による沈下・移動・傾斜が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、今後、移動量の進展等の変状が生じる可能性がある。	39.007330度	141.055060度
浅井橋	アサイハシ	江刺	藤里口内線	1976	8.3	7	Ⅱ	・床版に間詰床版の欠損、遊離石灰が見られる。活荷重により、間詰部分の欠損が進行した場合、致命的な状態となる可能性は低い、欠損範囲の拡大、漏水・遊離石灰の進行や腐食ひび割れの発生等が生じる可能性がある。 ・橋台部に剥離・鉄筋露出が見られる。豪雨・出水時に漂流物や流水などで損傷が進行した場合、致命的な状態となる可能性は低い、変状の拡大が生じる可能性がある。	39.192920度	141.245530度
六百刈田橋	ロクヒヤカリタハシ	江刺	藤里口内線	1977	10.4	7.1	Ⅱ	・床版に剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰が見られる。活荷重により、間詰部分の欠損が進行した場合、致命的な状態となる可能性は低い、何らかの変状が生じる可能性がある。	39.212950度	141.242780度
青嶺橋	アヲザハシ	江刺	藤里口内線	不明	5.3	10.8	Ⅱ	・床版に剥離、漏水・遊離石灰が見られる。活荷重により、間詰部分の欠損が進行した場合、致命的な状態となる可能性は低い、剥離の拡大や漏水・遊離石灰の進行等が生じる可能性がある。 ・橋台部に漏水・滞水が見られる。橋梁安全性への影響も低い、措置の必要はない。	39.229240度	141.244550度
谷地田橋	ヤチダハシ	江刺	藤里口内線	1977	6.3	7.6	Ⅰ	・床版に間詰床版の欠損、遊離石灰が見られる。活荷重により、変状の拡大が想定されるが、現状は構造安定性に問題はない、措置の必要性はない。	39.245440度	141.240680度
餅田堰用水路5号橋	モチタセキヨウスイドウゴウキョウ	江刺	田中落合西丸線	1972	2.2	4	Ⅱ	・頂部目地に漏水、欠損が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、今後、漏水の悪化や間詰材の欠落等の変状が生じる可能性がある。	39.175030度	141.192190度
町浦排水路6号橋	マチウライスイドウゴウキョウ	江刺	金華山百連寺駒込線	1952	2.7	4	Ⅱ	・頂部に剥離・鉄筋露出が見られる。漏水の影響を受けやすい箇所のため、致命的な状態となる可能性は低いものの剥離の拡大や鉄筋の断面減少等が生じる可能性がある。	39.189200度	141.174380度

R7年度 橋りょう点検結果一覧

令和8年1月末現在

道路橋名	別名	所在	路線名	架設年度 西暦	橋長 (m)	有効幅員 (m)	判定区分	所見等	緯度	経度
八日市排水路5号橋	ヨウカイハイスイD5コウキョウ	江刺	金華山百連寺駒込線	1978	2.7	4	II	・頂面に漏水・遊離石灰、床版ひびわれが見られる。現在は側面のみだが、今後、輪荷重の繰り返し作用により漏水・遊離石灰の悪化やひびわれの進展等の変状が生じる可能性がある。	39.189840度	141.171090度
二本木用水路2号橋	ニホンキヨスイD2コウキョウ	江刺	八日市馬場先西下川原線	1952	2.2	4.5	II	・側壁に剥離・鉄筋露出が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、ハンチ部付近ということもあり活荷重による剥離の拡大等が生じる可能性がある。	39.180750度	141.154890度
苗代沢川1号橋	ナノロワカワ1コウキョウ	江刺	原体線	1996	2.5	8.5	II	・頂面の広範囲に幅0.3mm程度のひびわれが見られる。初期ひびわれ及び経年によるものと考えられるが、橋面防水未設置による浸透水浸入により損傷が進行する懸念がある。致命的な状態となる可能性は低いものの何らかの変状が生じる可能性がある。	39.179444度	141.193055度
下中島橋	シマナガシマ	江刺	人首街道線	1980	3.6	6	II	・頂面に施工不良による剥離・鉄筋露出が見られる。漏水の影響を受けやすい箇所であるもの、損傷の進行性は僅かであることから道路機能に支障が生じる可能性は低い。	39.216180度	141.216080度
宇南橋	ウナン	江刺	菅生大谷地線	1980	3.2	5	II	・側壁目付近に施工不良による剥離・鉄筋露出、うきが見られる。漏水の影響を受けやすい箇所のため、致命的な状態となる可能性は低いものの損傷の拡大や鉄筋断面減少等の変状が生じる可能性がある。	39.248830度	141.270970度
上根津葉橋	カネツバシ	江刺	火石線	不明	2.3	6.5	II	・頂面に遊離石灰が見られる。活荷重による床版の疲労によるものと推定される。致命的な状態となる可能性は低いものの損傷範囲の拡大や鉄筋断面減少等の変状が生じる可能性がある。	39.190440度	141.347890度
小高橋	コカハ	江刺	反町前広田線	1995	3.9	4.2	II	・頂面に剥離・鉄筋露出が見られる。施工不良によるものと考えられる。損傷の進行性はわずかで、措置の必要はない。	39.158330度	141.186270度
鍋倉排水路4号橋	ナベクラハイスイD4コウキョウ	江刺	反町前広田線	1996	5.5	7	II	・頂面に床版ひびわれが見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、今後、輪荷重の繰り返し作用によりひびわれの進展等の変状が生じる可能性がある。	39.166430度	141.190230度
餅田堰用水路6号橋	モチタキヨスイD6コウキョウ	江刺	餅田下惣田線	1996	3.2	17.7	II	・目地部に遊離石灰、変色・劣化、漏水、欠損が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、遊離石灰の悪化、欠損範囲の拡大等が生じる可能性がある。	39.179170度	141.190560度
栄町下水路4号橋	サカエチノケスイD4コウキョウ	江刺	餅田下惣田線	1999	2.3	16	I	・側壁にひびわれが見られる。乾燥収縮によるものと考えられるが、軽微であり、漏水の影響が見られないことから、進行性は緩やかと考えられるため、状況に応じて補修を行うことが望ましい。	39.178890度	141.188060度
町浦排水路4号橋	マチウラハイスイD4コウキョウ	江刺	八日市線	1952	2.9	5.4	I	・地覆にひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.186250度	141.175610度
八日市排水路4号橋	ヨウカイハイスイD4コウキョウ	江刺	八日市線	1952	3.2	5.2	II	・頂面に床版ひびわれが見られる。現在は中央部のみだが、今後、輪荷重の繰り返し作用により損傷範囲の拡大が生じる可能性がある。	39.186360度	141.170900度
餅田堰用水路7号橋	モチタキヨスイD7コウキョウ	江刺	栄町橋2号線	1971	2.2	3.7	II	・側壁にひびわれ、漏水・遊離石灰が見られる。地震や雨水によるものと考えられるが、致命的な状態となる可能性は低いものの雨掛り部ということもあり、今後、ひびわれ幅の拡大や漏水・遊離石灰の進展等が生じる可能性がある。	39.185920度	141.187630度
餅田堰用水路9号橋	モチタキヨスイD9コウキョウ	江刺	百ノ口住宅線	1971	2	4.8	II	・頂面に剥離・鉄筋露出(豆板)が見られる。現状、変状が進行する可能性は低い。	39.185920度	141.187630度
江刺幹線用水路5号橋	エサカシケンセンヨスイD5コウキョウ	江刺	根岸線	1974	2.4	4.2	II	・底版に土砂堆積が見られる。現状、運用に支障が生じる状態ではない。	39.203930度	141.163910度
餅田堰用水路8号橋	モチタキヨスイD8コウキョウ	江刺	栄町支線5号線	1971	2.2	7	II	・頂面に剥離・鉄筋露出が見られる。施工不良によるものと推定されるが、現状、損傷の進行性は僅かであり、予防保全の必要性はない。	39.186670度	141.186340度
餅田堰用水路4号橋	モチタキヨスイD4コウキョウ	江刺	餅田橋本線	1996	2.4	5	II	・側壁に漏水・滞水が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの漏水の悪化や間詰材の欠落等の変状が生じる可能性がある。	39.172920度	141.192940度
柳沢川2号橋	ヤナギザカワ2コウキョウ	江刺	前田町雲南田線	1960	2.2	7	II	・頂面目地部に遊離石灰の析出が見られる。損傷の進行性は見られず、措置の必要はない。	39.211390度	141.195310度
苗代沢川4号橋	ナノロワカワ4コウキョウ	江刺	苗代沢南循環線	1967	3.1	5.5	II	・頂面目地部に剥離・鉄筋露出、変色・劣化が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、今後、損傷の悪化や間詰材の欠落等の変状が生じる可能性がある。	39.184940度	141.201440度
江刺幹線用水路4号橋	エサカシケンセンヨスイD4コウキョウ	江刺	地蔵尊根岸線	1977	2.7	4.3	II	・頂面に施工不良による剥離・鉄筋露出が見られる。漏水の影響を受けやすい箇所であるが、損傷規模としては僅かであり、大きな影響はない。	39.202090度	141.165380度
鍋倉排水路1号橋	ナベクラハイスイD1コウキョウ	江刺	中塚田中線	不明	2.7	5.3	II	・頂面に剥離・鉄筋露出(豆板)が見られる。現状、変状が進行する可能性は低い。	39.177860度	141.189860度
江刺幹線用水路3号橋	エサカシケンセンヨスイD3コウキョウ	江刺	川原崎線	1978	2.5	3	II	・底版に土砂堆積が見られる。現状、運用に支障が生じる状態ではない。	39.203120度	141.168680度
白文橋	シラカケハシ	江刺	清衛公園線	不明	2.2	10	II	・頂面目地部に漏水、欠損が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの漏水、欠損の範囲拡大等が生じる可能性がある。	39.199360度	141.191670度
カ石排水路2号橋	カシ排水路2コウキョウ	江刺	カ石島線	1972	2.7	3	II	・頂面に凍害による剥離・鉄筋露出が見られる。雨がかり部分ではあり凍害等が想定されるもの、現状は軽微であり、措置の必要はない。	39.152690度	141.179250度
カ石排水路4号橋	カシ排水路4コウキョウ	江刺	土花枝線	1979	2.7	4	II	・側壁に施工不良による剥離・鉄筋露出が見られる。漏水の影響を受けやすい箇所ではあるが、現状、損傷は軽微であり、措置の必要はない。	39.151860度	141.178890度
八日市排水路2号橋	ヨウカイハイスイD2コウキョウ	江刺	中道線	1987	4.4	4.6	II	・頂面に床版ひびわれが見られる。現在は中央部のみだが、今後、輪荷重の繰り返し作用により損傷は進行すると考えられる。	39.181190度	141.164810度
八日市排水路1号橋	ヨウカイハイスイD1コウキョウ	江刺	上戸観音堂沖線	1986	2.7	4.1	II	・頂面に床版ひびわれが見られる。今後、輪荷重の繰り返し作用によりひびわれの進展等が想定されるが、損傷の進行性はわずかで、措置の必要はない。	39.179420度	141.164700度
八日市排水路3号橋	ヨウカイハイスイD3コウキョウ	江刺	八日市観音堂沖線	1978	4.3	5.7	II	・頂面目地部に剥離・鉄筋露出、遊離石灰、漏水が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、今後、漏水の悪化や間詰材の欠落等の変状が生じる可能性がある。	39.182720度	141.165280度
天神堂小橋	テンジノドウコハシ	江刺	下川原別当線	1981	3.2	3	II	・頂面に施工不良による剥離・鉄筋露出が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの雨掛り部ということもあり、今後、損傷の拡大や鉄筋断面減少等の変状が生じる可能性がある。	39.179580度	141.151500度
八日市排水路8号橋	ヨウカイハイスイD8コウキョウ	江刺	落合新川線	1987	3.2	3.4	II	・頂面に施工不良による剥離・鉄筋露出が見られる。漏水の影響を受けやすい箇所のため、致命的な状態となる可能性は低いものの損傷の拡大や鉄筋断面減少等の変状が生じる可能性がある。	39.183800度	141.167810度
八日市排水路6号橋	ヨウカイハイスイD6コウキョウ	江刺	下梁川線	1985	4.3	3	II	・頂面に床版ひびわれが見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、今後、輪荷重の繰り返し作用によりひびわれの進展等の変状が生じる可能性がある。	39.177280度	141.164860度
餅田堰用水路11号橋	モチタキヨスイD11コウキョウ	江刺	後田西前田線	1998	3	10.7	II	・防護柵支柱基部に地覆の欠損が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、外力が生じると進行する可能性がある。	39.166500度	141.195000度
上横懸橋	カミヨコケハシ	江刺	大畑横懸線	1973	2	4.6	II	・側壁にひびわれが見られる。地震によるものと考えられるが、致命的な状態となる可能性は低いものの雨掛り部ということもあり、今後、ひびわれ幅の増加等の進行が生じる可能性がある。	39.143440度	141.243150度
横懸橋	ヨコケハシ	江刺	横懸線	1997	2.2	6	II	・目地部に欠損が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの変状が進行する可能性がある。	39.146420度	141.236680度
長引橋	ナガヒキハシ	江刺	外浦線	1973	6	7.7	II	・目地部に目地材の脱落が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの雨掛り部ということもあり、今後、間詰材欠落の進展等の変状が生じる可能性がある。	39.139890度	141.220370度
小峠橋	コウゲハシ	江刺	小峠線	不明	8	5.3	II	・頂面に床版ひびわれが見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、今後、輪荷重の繰り返し作用によりひびわれの進展等の変状が生じる可能性がある。	39.132480度	141.247680度
六栗小橋	ムツクリコハシ	江刺	持栗線	1973	2	5	II	・頂面に床版ひびわれが見られる。活荷重の影響を受けやすい箇所であるため、致命的な状態となる可能性は低いものの変状の拡大が生じる可能性がある。	39.115500度	141.221220度
根木町橋	ネキマチハシ	江刺	根木町線	1972	2.3	5.2	II	・頂面に凍害によるうきが見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの雨掛り部ということもあり、今後、何らかの変状が生じる可能性がある。	39.106130度	141.269100度
餅田堰用水路3号橋	モチタキヨスイD3コウキョウ	江刺	後田線	1997	3	5.2	II	・目地部に漏水、欠損が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、今後、豪雨・出水の影響により損傷は進行すると考えられる。	39.170420度	141.194390度
餅田堰用水路16号橋	モチタキヨスイD16コウキョウ	江刺	松川下線	1999	3.7	3.5	II	・頂面に床版ひびわれが見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、今後、輪荷重の繰り返し作用により損傷は進行すると考えられる。	39.156760度	141.195250度
餅田堰用水路1号橋	モチタキヨスイD1コウキョウ	江刺	石山線	1980	4.8	5	II	・側壁に施工不良によるひびわれ、漏水・遊離石灰が見られる。今後、輪荷重の繰り返し作用によりひびわれの進展や遊離石灰範囲の広がりの変状が生じる可能性がある。	39.160320度	141.196200度
餅田堰用水路14号橋	モチタキヨスイD14コウキョウ	江刺	前田線	1998	2.8	9.1	II	・側壁にひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.163530度	141.195000度
餅田堰用水路12号橋	モチタキヨスイD12コウキョウ	江刺	後田第2線	1997	3	5.3	II	・目地部に漏水、欠損が見られるが、損傷の進行性はわずかで、措置の必要はない。	39.168420度	141.194810度
沢田橋	サワダハシ	江刺	沢田線	1971	2	5	II	・頂面に凍害による剥離・鉄筋露出が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの雨掛り部ということもあり、今後、凍害の再発による剥離・鉄筋露出の進行等が生じる可能性がある。	39.174030度	141.248610度
下戸ノ口橋	シモアノグチハシ	江刺	境田戸ノ口線	1974	2.2	5.4	II	・頂面に施工不良による剥離・鉄筋露出と漏水・遊離石灰が見られる。漏水の影響を受けやすい箇所であるが、現状、損傷の進行性は見られず、措置の必要はない。	39.193060度	141.228540度
寺沢橋	テラザハシ	江刺	寺沢線	不明	2.1	5.1	II	・頂面に漏水・滞水が見られる。損傷の進行性は見られず、措置の必要はない。	39.197700度	141.262070度
袖ノ沢橋	スデノザハシ	江刺	迎井沢本線	1979	2.5	6	II	・側壁に土砂流出、欠損が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの雨掛り部ということもあり、今後、橋台背面の土砂流出等が生じる可能性がある。	39.188860度	141.258290度
下声沢橋	シモアノザハシ	江刺	御堂声沢線	不明	2.7	5.5	II	・頂面目地部に漏水、欠損が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、今後、何らかの変状が生じる可能性がある。	39.165810度	141.286800度
戸隠前橋	トケシマエハシ	江刺	声沢線	1978	5.9	5.5	II	・側壁に凍害によるうきが見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの雨掛り部ということもあり、今後、損傷の悪化等の変状が生じる可能性がある。	39.169010度	141.292320度
口沢橋	クチザハシ	江刺	上口沢線	不明	3	7	II	・目地部に変色・劣化、漏水・滞水が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、今後、漏水の悪化や間詰材の欠落等の変状が生じる可能性がある。	39.161220度	141.365010度
上口沢橋	カミクチザハシ	江刺	上口沢線	不明	2.4	7	II	・側壁目地部に施工不良による剥離・鉄筋露出、漏水が見られる。漏水の影響を受けやすい箇所のため、致命的な状態となる可能性は低いものの漏水の悪化や間詰材の欠落等の変状が生じる可能性がある。	39.161240度	141.364940度
中小遊橋	ナカコメハシ	江刺	隅川線	不明	2.2	6.2	II	・目地部に変色・劣化、変形・欠損が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、遊離石灰等が生じる可能性がある。	39.161610度	141.309480度
芦沢川1号橋	アシザカワ1コウキョウ	江刺	館下枝線	不明	2.7	3.5	I	・頂面に漏水・滞水が見られる。雨掛り部ではあるが、現状、損傷は軽微であり、措置の必要はない。	39.171480度	141.296190度
八幡橋	ハチマンハシ	江刺	八幡町裏線	1962	8.3	9.4	III	・主桁部に剥離・鉄筋露出、ひびわれが見られる。主桁部のひびわれはせん断ひびわれの可能性もある。RS年度に行われた詳細調査で主桁は十分なコンクリート強度を有していたが、内部筋筋で死者重率による引張応力を支持している状態であるため、ひびわれの補修などを行い、早急に鉄筋を保護する必要がある。	39.182370度	141.302410度
古歌葉橋	コカハシ	江刺	古歌葉線	1972	6.9	4.5	II	・床版に剥離、漏水・遊離石灰が見られる。活荷重により、間詰部分の欠損が進行した場合、致命的な状態となる可能性は低いものの、剥離や欠損の拡大や漏水・遊離石灰の悪化が生じる可能性がある。	39.176960度	141.368490度
戸中橋	トチュウハシ	江刺	中沢線	1972	3.8	5	II	・側壁に変形・欠損が見られる。流水の影響を受けやすい箇所のため、致命的な状態となる可能性は低いものの欠損の進展等の変状が生じる可能性がある。	39.231700度	141.348820度
松倉前橋	マツクラマエハシ	江刺	牛沢線	1982	2.7	5.5	II	・側壁に剥離・鉄筋露出が見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、欠損箇所に広がりが見られるため、今後、洪水や流木等の衝突により何らかの進展が生じる可能性がある。	39.227010度	141.229730度
大松橋	オオマツハシ	江刺	大松沢線	1973	3	5	I	・舗装にひびわれが見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、今後、輪荷重の繰り返し作用により損傷の拡大が生じる可能性がある。	39.230980度	141.241910度
向宿橋	ムコヨクハシ	江刺	向宿中上野線	1972	3.1	2.4	II	・側壁にひびわれ、漏水・遊離石灰が見られる。背面土圧によるものと考えられるが、致命的な状態となる可能性は低いものの、今後、輪荷重の繰り返し作用により何らかの変状が生じる可能性がある。	39.220630度	141.240330度
馬馳橋	ウマセハシ	江刺	七尋石線	1978	2.2	5.6	I	・底版の目地部に目地材脱落が見られる。部分的であるため、状況に応じて補修を行うことが望ましい。	39.222190度	141.291620度
栗生沢1号橋	クリウザワ1コウキョウ	江刺	栗生沢線	不明	2.5	6	I	・側壁にひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.265440度	141.281530度
砥谷沢橋	トビヤザハシ	江刺	砥谷沢線	1973	2.2	3	II	・頂面に漏水・遊離石灰、床版ひびわれが見られる。経年や凍結融解によるものと考えられるが、致命的な状態となる可能性は低いものの雨掛り部ということもあり、今後、凍害等が生じる可能性がある。	39.280820度	141.282540度
越田橋	コエダハシ	江刺	中田越田線	不明	2.2	4.7	I	・舗装にひびわれが見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、今後、輪荷重の繰り返し作用によりひびわれの進展等の変状が生じる可能性がある。	39.293280度	141.283350度
中野橋	ナカノハシ	江刺	栗生沢枝線	不明	3	3.1	II	・頂面に凍結融解による剥離・鉄筋露出が見られるが、範囲は広いものの鉄筋露出は確認されず、損傷の進行性はわずかで、措置の必要はない。	39.260160度	141.281610度
堂ノ前1号橋	ドウノマエ1コウキョウ	江刺	梁川地蔵堂線	不明	10	3.1	II	・床版に剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰が見られる。活荷重により、損傷が進行した場合、致命的な状態となる可能性は低いものの、剥離の拡大や漏水・遊離石灰の悪化等が生じる可能性がある。	39.246470度	141.262390度
奥州湖大橋	オウシュウコオハシ	昭沢	谷子沢南前川山線	2011	424	6.5	II	・橋台部に剥離・鉄筋露出、うきが見られる。損傷が進行した場合、致命的な状態となる可能性は低いものの、剥離の拡大や漏水・遊離石灰の悪化等変状が生じる可能性がある。また橋台部の土砂流出が進行しているため、豪雨・流水によってフーチング部の土砂流出が進行した場合、橋台が安定性を確保できない可能性がある。	39.119390度	140.951510度
奥州湖大橋	オウシュウコオハシ	昭沢	谷子沢南前川山線	2011	424	6.5	II	・コンクリート部材全般に初期不良と思われる損傷(ひびわれ、遊離石灰、漏水)が見られる。道路機能に支障が生じる可能性は低い。	39.106970度	140.882500度
猿岩橋	サマイワハシ	昭沢	湯分東前川山線	2011	287.4	4	II	・コンクリート部材全般に初期不良と思われる損傷(ひびわれ、遊離石灰、漏水)が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.101590度	140.881910度
小松谷木橋	コマツヤキハシ	昭沢	馬留迎市野々線	2015	29	4	II	・鋼床版に腐食、防食機能の劣化が見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.123280度	140.931960度
下田橋	シモダハシ	昭沢	下田市野々線	2003	15.3	3	II	・A1橋台及びA2橋台に軽微なひびわれが見られる。橋梁の構造安全性への影響は低いと考えられるため、経過観察とする。	39.119390度	140.951510度
北赤堰2号橋	キタアカヒキ2コウハシ	昭沢	岩間沢北赤堰線	2015	2.2	4	I	・主桁に横軸直角方向のひびわれ、遊離石灰、補修材の損傷が見られる。初期ひびわれ及び経年によるものと考えられるが、橋面材の凍害による損傷により浸透水損傷が進行する懸念がある。致命的な状態となる可能性は低いものの何らかの変状が生じる可能性がある。	39.093530度	141.052090度
小寒沢橋	コサムザハシ	昭沢	谷子沢南前川山線	2011	4.8	8	II	・側壁にひびわれ、遊離石灰が見られる。乾燥収縮によるものと考えられるが、致命的な状態となる可能性は低いものの、ハンチ部付近ということもありひびわれの進展等の変状が生じる可能性がある。	39.092150度	140.863810度

R7年度 橋りょう点検結果一覧

令和8年1月末現在

道路橋名	フリカテ	所在	路線名	架設 年度 西暦	橋長 (m)	有効 幅員 (m)	判定区分	所見等	緯度	経度
南在4号橋	ミミガイオンコウキョウ	前沢	南在前野線	2008	5.7	6.9	Ⅱ	・頂版に床版ひびわれが見られる。致命的な状態となる可能性は低いものの、今後、輪荷重の繰り返し作用によりひびわれの進展等の変状が生じる可能性がある。	39.051830度	141.176480度

39.19643